



平成 25 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 北海道瓦斯株式会社
代表者名 代表取締役社長 大槻 博
(コード番号：9534、東証第一部・札証)
問合せ先 執行役員総務人事部長 末長 守人
(TEL. 011-207-2104)

供給ガスの標準熱量の変更にもなうガス料金の改定について

当社は、2013 年 9 月 1 日を実施日として、お客さまに供給するガスの標準熱量の変更にもなうガス料金の見直しを主な内容とする一般ガス供給約款の変更について、本日、北海道経済産業局長に申請いたしましたのでお知らせいたします。

見直し後のガス料金につきましては、標準熱量の変更にもなう原料費の低減による経営効率化等を織り込み、小口部門全体で現行に比べ平均▲0.61%といたします。モデル家庭（ガス使用量：27m³/月）におけるガス料金は月額 5,869 円（税込）で、現行料金（5 月検針分）と比べ、▲253 円となります。

また、大口部門につきましても、平均▲0.35%の引き下げを行う予定です。

なお、選択約款の一部の料金メニューにつきましては料金水準の引き上げを予定しております。

当社では、引き続き経営全般にわたる効率化を推進するとともに、天然ガスの普及拡大と安定供給に努め、お客さまの安全・安心の確保とサービス向上に取り組んでまいりますので、皆さまのご理解をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【供給ガスの標準熱量の変更について】

これまで当社は、主原料である液化天然ガス（LNG）に熱量の高いプロパンガスを添加することで、標準熱量を 46.04655MJ（メガジュール）/m³へ調整し、お客さまに供給してまいりました。しかし近年、プロパンガスの価格が割高に推移していることから、標準熱量を 45MJ/m³へ引き下げることで、添加するプロパンガスの使用比率を低減し、コストダウンを図ってまいります。

なお、現在ご使用中のガス機器について、家庭用のお客さまにつきましては、標準熱量の引き下げにもなう調整作業は不要ですが、業務用の一部のお客さまにつきましては、機器の調整作業が必要となります。対象となるお客さまには個別にご連絡し、作業を進めさせていただきます。

<報道機関からのお問い合わせ>

北海道ガス株式会社
総務人事部広報グループ 嘉多山・成田
電話 011-207-2104

＜申請の内容＞

1. 標準熱量の変更

	変更後	現行
標準熱量	45MJ/m ³	46.04655MJ/m ³

2. 一般ガス供給約款におけるガス料金の変更について

①平均改定率について（税抜）

(45MJ/m³)

	新料金	現行料金	改定率
小口部門平均 (円/m ³)	128.78 円	129.57 円	▲0.61%
供給約款平均 (円/m ³)	218.01 円	229.90 円	▲5.17%

※2012年12月～2013年2月の平均原料価格に基づき算定したものです。

②新供給約款料金表（税込）

現行の3区分から5区分に変更いたします。(45MJ/m³)

(参考) 現行供給約款料金表 (46.04655MJ/m³)

	月間ご使用量	基本料金	単位料金		月間ご使用量	基本料金	単位料金
料金表A	0m ³ ～15m ³	903.00 円	198.13 円/m ³	A	0m ³ ～18m ³	903.00 円	204.45 円/m ³
料金表B	15m ³ ～50m ³	1,381.80 円	166.21 円/m ³		B	18m ³ ～136m ³	1,279.95 円
料金表C	50m ³ ～200m ³	1,938.30 円	155.08 円/m ³	C	136m ³ ～	2,612.40 円	173.72 円/m ³
料金表D	200m ³ ～800m ³	5,424.30 円	137.65 円/m ³				
料金表E	800m ³ ～	12,816.30 円	128.41 円/m ³				

※2012年12月～2013年2月の平均原料価格に基づき算定したものです。

※単位料金は原料費調整制度により毎月調整します。

③モデル家庭における改定額（税込）

(45MJ/m³)

1カ月の ご使用量	新料金	現行料金	改定額
27m ³	5,869 円	6,122 円	▲253 円

※モデル家庭とは、厨房および給湯にガスをお使いいただいているお客さまで、月間のご使用量を 27m³ で設定しております。

なお、ガス料金全体の体系整備のため、選択約款の一部の料金メニュー（「ゆ～ぬつく 24 ネオ」「融雪契約」「コージェネレーションシステムA契約」「集合住宅向けコージェネレーションシステム契約」）につきましては、料金水準の見直し（引き上げ）を行う予定です。

3. 原料費調整制度における指標等の見直し

基準平均原料価格、LNG・プロパン構成比率および原料価格の変動に対する単位料金調整額を見直しいたします。

詳細につきましては認可時にお知らせいたします。

4. 本支管工事費の当社負担額の変更について

ガスメーターの能力1立方メートル毎時当たり当社負担額を、現行の70,400円から、71,200円に増額いたします。

ガスメーターの能力	新料金（税抜）
4立方メートル毎時	284,800 円
6立方メートル毎時	427,200 円

以上